

# 交通ルール

2019年2月 広報委員会

## ☆ 赤枠の三角標識は警戒標識



前方優先道路



前方交差点（当方優先）



前方遮断機付  
踏切あり



前方交差点  
信号機なし



この先対面通行



低空通過の飛行機に  
気をとられるな



跳ね橋に注意



渋滞あり 後続車に  
ハザードライトで注意喚起

## ☆ 赤枠の丸標識は禁止標識



一方通行につき車両進入禁止



両方向車両通行禁止



対向車優先



追い越し禁止



Uターン禁止

## ☆ 優先道路

右側優先：何の標識もない交差点は、自分の右手にいる車・自転車を優先。



優先道路

（中が黄色） 赤



赤が譲る



規制区間終了



たとえば 追越禁止区間終了



60km/h 制限終了



優先道路



路上に白いペイントでかかっている。

三角マーク（通称：鯨の歯）

非優先を示す（一時停止の意味ではない）

## ☆ 迂回路 工事のために迂回を示す道路標識。

**Omleiding**

## ☆ 運転の際に必ず携帯するもの

運転免許証、車両登録カード（2014年以前の車両は 車両登録証 Deel I A、Deel I B）  
自動車保険の証書グリーンカード、事故報告書

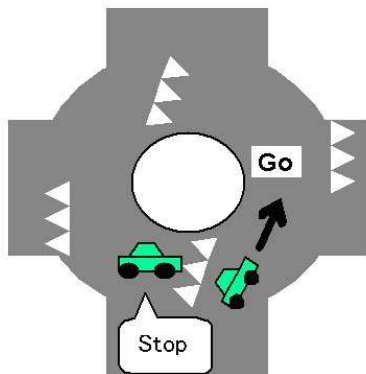
※ オランダの免許に書き換えるまでは、日本の免許と国際免許を同時携帯すること。

## ☆ ロータリー 2通りある。

パターン①：ロータリー内の車が優先である場合

パターン②：進入してくる車に優先権がある場合（最近はあまり見られない）

※ Amstelveen の KeizerKarelweg と Mr.G.Groen van Prinstererlaan (Oranjebaan に変わる道)の交差点のロータリー内に突然三角マーク（鮫の歯）が出てくるので、そこでは右から来る車を優先させる。



## ☆ シートベルト・チャイルドシート

フロントシートもリアシートも着用が義務付けられている。非着用の場合、罰金が科せられる。同乗者のベルト非着用についても同様の罰金。検問もよく行っている。身長 135cm 未満の同乗者は、前後座席に関係なく、チャイルドシート着用義務がある。

### ★ 他の子供を同乗させる場合

誕生日や試合の送り迎えなどの偶発的な状況、かつ50km以内の距離で、他の子供(3歳以上)を同乗させる時はチャイルドシート着用義務の例外とみなされ、シートベルトのみでもよいとされている。但し、自分の子供は偶発的な同乗とはみなされないため、必ずチャイルドシートに座らせなければならない。

### ★ 助手席に子供を乗せる場合

ベビーシート：エアバッグのスイッチを切る。

チャイルド・ジュニアシート：エアバッグのスイッチを切るか、出来るだけ座席を後ろにずらす。

## ☆ 乗車人数の数え方

赤ちゃんとも子供も大人と同様に1人として数える。超過していると違反。

☆ 交差点内原則「右側優先」

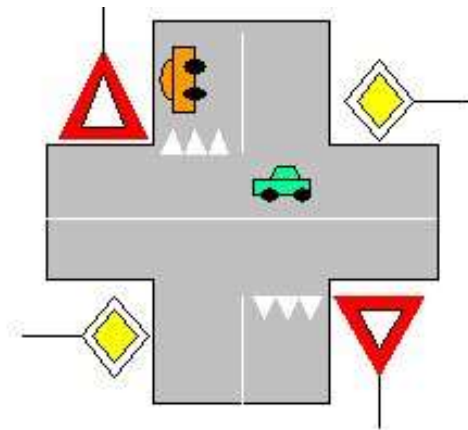
基本原則

交差した道路に 1) 標識がない 2) 双方とも同じ高さ

この2つの条件がそろった場合、右から来る車が優先 (住宅地や工業団地等に多い)



信号のある交差点には優先、非優先を示す標識が立っていて、信号が故障した際には、これにより優先車線が決まる。



住宅地の入り口等、道路に段差がある場合、高い方が停まる。



※優先車両（パトカー・救急車・消防車）が最優先なので注意。  
バス・トラムなどの公共交通機関も優先権を持っている。自転車にも注意。

### ☆ バス専用道

Amstelveen 内 3~4 箇所、この画像のようなバスしか進入してはいけない場所がある。一見進入できそうだが、普通乗用車では必ず車体の下が引っかかり、その場で動けなくなる。特に夜はわかりづらいので注意。



### ☆ 通行帯違反

2 車線以上ある道路では、できるだけ右側を走り、追い越しをする時のみ左側の車線を走行する。不必要に左側を走る行為や、それとは逆に、左車線をゆっくり走っている車を右側から追い越すと罰金が科せられる。



### ☆ 運転中の携帯電話

交通違反。大変危険な為、多額の罰金が科せられる。

### ☆ 高速道路の制限速度

最高制限速度は 130km/h。ただし、場所により 120km/h、100km/h などに制限される。

### ☆ 冬タイヤ

オランダでは義務化されていないが、ドイツでは、降雪時や冬の厳しい天候時には、冬タイヤの装着が法律で定められている。冬期にドイツへ行くときは、注意が必要。

## ☆ 環境ステッカーについて

都市を環境汚染から守るため、欧州の多くの都市で環境基準に合致していない車両の市内乗り入れを制限する傾向にある。これは環境ゾーン（Low Emission Zone=通称 LEZ）という。ほとんどの国がトラックにのみ規制しているのに対し、ドイツでは乗用車にも適用される。ドイツの環境ゾーン（UmweltZone）に乗り入れる際は事前に専用のステッカーを入手し、車両に貼っておく必要がある。国外に出る前には LEZ のウェブサイト（[www.lowemissionzones.eu](http://www.lowemissionzones.eu)）をチェックする。

ドイツの環境ステッカーの詳細は D's International のウェブサイト（[www.dsint.nl](http://www.dsint.nl)）のお客様ページに記載あり。



ドイツ環境ステッカー



ドイツ環境ゾーン

## 駐車について

### ☆ ブルーゾーン

駐車スペースにブルーの線が引いてあり、専用のパーキングディスク（下）を使用し、一定の時間のみ無料で駐車出来る場所。

**駐車した時刻**にあわせ、ダッシュボードの上に、外から見えるように置く。駐車時間は場所により異なるので注意。

このパーキングディスクは、無期限で使え、オランダ全国のブルーゾーンで通用する。



### ☆ 居住者専用駐車区域（Vergunning-houders）という標識がある。

市街地（Amstelveen セントラム付近等）で、駐車許可書を所有している地域の居住者しか駐車できない場所。一般車は、この地域に駐車することが出来ず、この地域の居住者の家庭が持っている来訪者用カードを使用して駐車する。

### ☆ その他の専用スペース

- ★（opladen elektrische voertuigen）という標識がある駐車スペースは充電装置が設置されており、電気自動車専用である。電気自動車以外の車はそのスペースに駐車してはいけない。
- ★ 身体障害者専用（看板あるいは、マークが路面に書かれている）、または、医師専用の看板がある場所には駐車してはいけない。（違反すると罰金が科せられる。）
- ★ 金属の棒が立ててある場合は、個人あるいは団体の専用スペースであることを意味するので、たとえ金属の棒が横に倒れてあっても、駐車してはいけない。

### ☆ 有料駐車スペース（券売機のある所）

歩道の端に黄色や青の標識に白で **Parkeerautomaat** と書いてあれば、近くの券売機で、駐車券を購入する。ダッシュボードの上に、外から見えるように置く。場所によって異なるが、平日（月～土 午前 9 時～午後 7 時）の間は、ほぼ駐車券が必要。時間が超過すると、駐車違反とみなされ罰金が科せられる。

## 駐車券の買い方

### ★ プレートナンバー入力タイプ

- ① 画面右上にある Language ボタンを押し English を選ぶ。
- ② 画面右下の緑色のボタン Start button をタッチする。
- ③ 注意事項の画面が表れるので、右下の緑色のボタン Next をタッチする。
- ④ 車のナンバーを入力し、右下のボタン Next をタッチする。
- ⑤ どのような種類のチケットを選択するか選ぶ画面になるので、Hourly card をタッチする。
- ⑥ どのくらいの時間駐車するか、時間と分ボタンで設定する。
- ⑦ 時間を決めたら、右下の緑色の Next ボタンをタッチする。
- ⑧ 支払方法の画面になるので、方法を選びタッチする。  
<Credit card>カードを挿入し、暗証番号を入力しOK ボタンを押す。  
<Pin/debit card>カードを挿入し、暗証番号を入力しOK ボタンを押す。  
※ 途中から違う方法で払うことはできない。
- ⑨ 駐車券が「いる」か「いない」かの画面になるので、どちらか選ぶ。  
※ 駐車券をダッシュボードに置く必要はないが、「いる」にした場合は、トラブルの際に証明にもなるので手元に保管しておいたほうがよい。
- ⑩ 右下から駐車券が出てくる。

### ★ プレートナンバー入力不要タイプ

- ① 黄色のボタンがある場合、  
A (keuzeA/時間払い)、B (keuzeB/一日払い) を決める。
- ② PIN カードを入れる。
- ③ keuzeA を選んだ場合、青いボタンを駐車しておきたい時刻まで押す。
- ④ 時刻と同時に金額が表示される。(10 セント、50 セント単位等)
- ⑤ 緑のボタンで決定。電子マネー残高から金額が引き落とされる。
- ⑥ **Neem uw pas uit aub. (カードを抜き取って下さい)** が表示されたらカードを抜き取る。
- ⑦ **Ticket uit nemen. (チケットをお取り下さい)** が表示され、駐車券が出てくる。
- ⑧ 駐車券をダッシュボードに置く。ドアを閉めた時など飛ばないように注意。  
(操作ミスなど、キャンセルは、赤いボタンを押す。)

### ★ 携帯電話を利用した駐車

券売機の上にある数字と車のナンバーを携帯電話に入力して駐車できるシステムがある。

このシステムで便利なのは、駐車した時間のみ支払う事が出来るという点である。通常、有料駐車スペースでは、駐車予定時間よりも少し多めの時間で駐車券を買うことが多いので、このシステムを利用すると、使用した時間だけ支払うことになり無駄がない。また予定よりも駐車時間が延びたとしても、駐車券を再度買いに行く必要がない。駐車を開始したまま、終了の連絡を忘れた場合、駐車開始から数時間後に SMS (携帯メッセージ) で通知してくれるサービスも設定できる。

• ParkLine • YellowBrick • Parkmobile • SMS Parking • My Order • Parkman • Easy3377 などのウェブサイトから申し込みができる。詳しくは、D's internationalのウェブサイト([www.dsint.nl](http://www.dsint.nl))のお客ページに記載あり。



# もしもの時、こんな場合どうするの？



## 違反をしてしまったら

**駐車違反**：最近の駐車違反の取り締まりは人によるチェックではなく、大きなスキャナーのついた車が、駐車している車のナンバープレートを読み取る。違反していると後日、罰金の請求書が送られてくるので、インターネットバンキング等で支払う。

注) 電気自動車の充電スペースに、電気自動車以外の車を駐車しているとレッカー移動されることがある。この場合、最寄りの警察に引き取り場所、方法を問い合わせる。

**スピード違反**：自動カメラや違反取り締まり（スピードガン）などで、車のナンバーが控えられる。違反していると後日、罰金の請求書が送られてくるのでインターネットバンキング等で支払う。

## 飲酒運転の取り締まりにあった時

- ① 呼気検査を受け、法で決められた摂取量を超えていると罰金や免停の対象になる。  
(飲酒運転は交通違反ではなく犯罪)
- ② 摂取量が多いと警察に連れていかれ、拘留されることもある。
- ③ 検査を拒否したり、法で決められた摂取量を大幅に超えていると免許を没収されることもある。

注) 飲酒運転で事故を起こしても、自動車保険は下りないので、注意が必要。

## 事故にあってしまったら

- ① 人身事故、走行不可能なくらい大きな事故では、警察を呼び(112)、指示に従う。  
接触事故程度では、警察は来ないケースが多い。
- ② 「事故報告書」の記入。  
\*保険会社やANWBで手に入る。  
事故に関わった者が、それぞれ「事故報告書」を作成し、サインをしてお互いに一部ずつ保管。
- ③ 「事故報告書」を保険会社に送付。  
事故相手とのその後の処理は保険会社に任せる。
- ④ 車の修理  
保険会社の提携ガレージで修理見積もりをしてもらい、保険会社へ連絡。修理開始。  
注) 修理は、行きつけのディーラーではいけないこともあるので、保険会社に先ずは確認する。

### メモをとるべき事柄：

- ① 相手の車の所有者及び住所  
(運転者と異なる場合)  
登録証の記載のものを写す。
- ② 運転者の氏名と住所
- ③ 車種。プレート番号
- ④ 相手の保険会社名
- ⑤ 事故にあった場所
- ⑥ 目撃者が居た場合は、後日の証言が必要になった時のために氏名と連絡先など
- ⑦ 事故現場の写真を撮っておくと後日役立つこともある。

## 車上荒らし、盗難、いたずらにあってしまったら

- ① 最寄りの警察に届ける。場所、時間、状況などを書き留めておく。
- ② 警察で報告書を作成してもらいコピーを保険会社へ提出。

☆電話やネットで届けることもできる。

電話 0900-8844 (24時間対応)

Webサイト [www.politie.nl](http://www.politie.nl) (オランダ語)

アムステルダムとその周辺で事件が起きた場合で、比較的軽い犯罪(犯人が分かっていない)の時、電話で事情を説明すれば、報告書を郵送してくれる。

注) 窓ガラスを割られた場合、保険会社で提携しているガラス専門店に対応してくれる。

ガラスの在庫がすぐにはない場合、透明なアクリル板で仮修理をしてくれる。

保険のグリーンカードに提携業者が書かれている。行きつけのディーラーでは自己負担金が高いこともあるので、保険会社に確認してから対応。

### <あわないためには>

- \* どんなに短時間の駐車でも必ずカギをかけ、窓も全て閉める。
- \* ポータブルカーナビなどを付けたまま駐車しない。
- \* 車の中には、決して物を放置しない。空箱でも何か入っていると思われ、盗難の対象になる。
- \* ダッシュボードの蓋などを開け、車内に物が置かれていないことをアピールする。
- \* 現金、スペアキーなどは絶対に車に置かない。
- \* 駐車場所に注意する。(できるだけ人通りの多いところを探す)

オランダの交通規則の本「traffic manual driving license B」(英語版)がANWBで手に入る。または、オランダの交通ルール、道路標識を英語で説明した本が、D's internationalのウェブサイト([www.dsint.nl](http://www.dsint.nl))のお客様のページからダウンロードできる。

### ミニ情報

給油：オランダのガソリンスタンドはほとんどがセルフサービス。

入れ終えたらショップのレジに行き、使用したポンプナンバーを言って精算。

無人スタンドではカード(PINやクレジット)を使用して給油・精算。

ガソリンの種類：

SUPER： 有鉛(主にクラシックカー用で最近は見かけない)

SUPER PLUS: 日本の「無鉛ハイオク」に当たるもの

EURO： 日本の「レギュラー」

DIESEL: 軽油(ディーゼル)

L.P.G./AUTOGAS: 液化ガス

(LOODVRIJまたはONGELOODは無鉛ガソリンのこと)

### 《 洗車場の紹介 》

Loogman Tanken & Wassen (<http://www.loogman.nl>)

Aalsmeerderweg 497, 1432ED Aalsmeer Tel:020-6456461

月曜～土曜 8:00～18:00 (金曜は ~19:00) 日曜 9:00～18:00